

稲穂垂れ夏雲湧くる
あづみ野の
赤とんぼ舞う畔道を行く

部内資料 たかひこ通信 160号
2024年8月
池田町大字池田3089-4 Facebook: 薄井孝彦
薄井孝彦 Tel・Fax 0261-62-5093
mail: peace-ikeda@peach.plala.or.jp
http://web-ariakesan.com/

子どもから大人まで 生活習慣病予備群（肥満・糖尿病予備群）が増大 生活習慣（早寝早起き朝ごはん）・食事（減塩・野菜摂取の栄養バランス食）・運動の見直しを

令和5年度の町小中学校の「小児生活予防健診結果」を町から教えていただきました。肥満児の割合が高く（小学5年生 19.3%、中学2年生 20.0%）、血液中の糖の割合を示すHbA1c 5.6以上の割合は過去最大となりました（小学5年生 50.9%、中学2年生 36.7% 表1）。

一方、大人も男女とも年齢の増加にともない肥満の割合が高くなり、HbA1c 6.5以上の割合も40歳以降、約70%と高い割合になっています（グラフ、表2）。この状態が放置されると、高血圧症、脂質異常症、糖尿病を誘発し、脳出血・脳梗塞・心筋梗塞につながる恐れがあると言われています。予防としては、日常生活習慣（就寝・起床時間、食生活、運動など）を見直す保健指導が重要となります。以上、子どもから大人まで生活習慣病予備群が増えており、町として対策の強化が求められています。

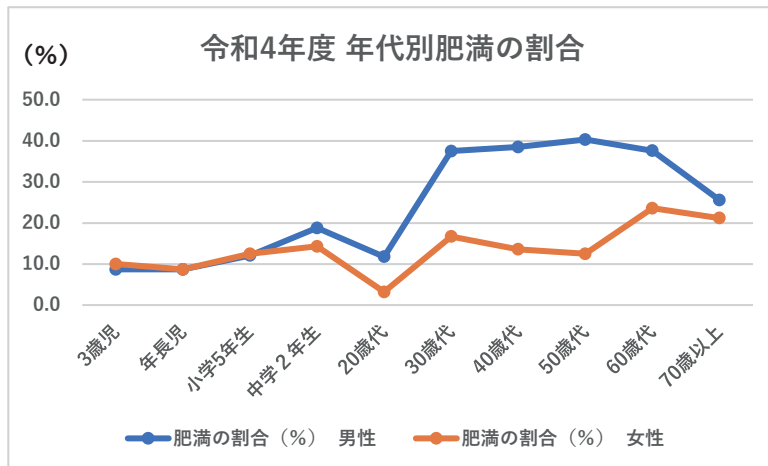
表1 令和5年度池田町小児生活習慣病予防健診結果

	単位：%			
	肥満		HbA1c 5.6以上	
	小5	中2	小5	中2
令和2年	6.2	6.1	9.2	16.7
令和3年	8.1	4.2	41.9	32.4
令和4年	13.0	11.1	22.2	17.5
令和5年	19.3	20.0	50.9	36.7

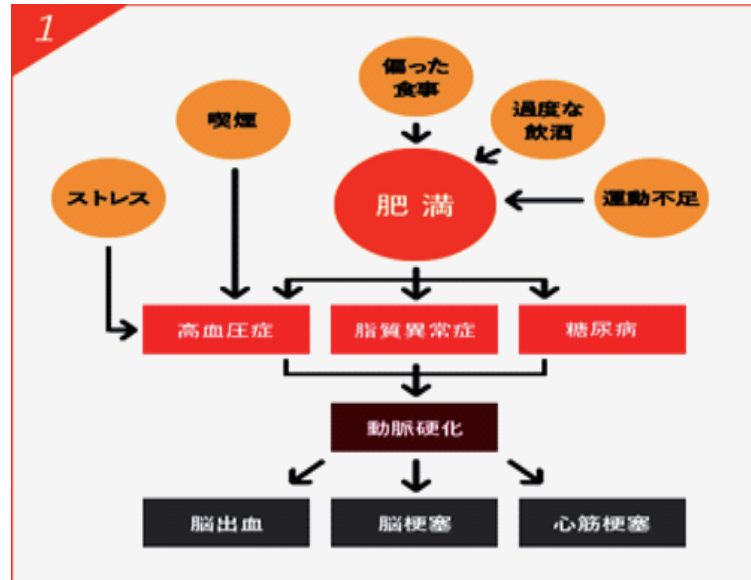
(町健康福祉課資料改編)

表2 令和元年度年代別 HbA1c 5.6以上の割合

区分	(町健康福祉課資料)	
	男性	女性
小学5年生	18.8%	15.2%
中学2年生	20.0%	22.1%
20-39歳	15.8%	12.5%
40-74歳	69.1%	67.2%



(町健康福祉課資料改編)



議会発「あづみ野池田 地酒・地ワイン・ソフトドリンクで乾杯条例(案)」の町民説明会開催される

池田町には県内でも高く評価されている地酒酒造会社があります。また、最近、地元産ブドウを使ったワイナリーもでき、2022年の日本ワインコンクールで金賞を受賞しています。乾杯条例では、日常生活のなかでの喜びや祝福の気持ちを込めて乾杯する際に地酒・地ワイン・町産ソフトドリンク（ブドウジュースなど）を用いていただくことにより、その普及を促進し、地域経済の活性化を目的としています。議会では条例案についての意見募集を7月に行い、8月22日に町民説明会を行いました。そこで出された意見を検討し、9月議会での条例化を目指しています。